

社会資本総合整備計画 事後評価書																
計画の名称	中井町における循環のみの実現（3期）防災・安全															
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	中井町															
計画の目標	下水道施設のストックマネジメント計画により、改築更新事業を行い、災害時でも安全・安心、快適な暮らしと良好な生活環境を維持する。 内水浸水想定区域図を作成することにより、住民等に的確に伝達し、適切な避難行動を促す。															
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		56	A	56	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3	R5末	R7末
1	下水道幹線管路調査率を16%から100%に増加させる。			
	幹線管路調査、ストックマネジメント計画策定 L＝8.5km 実施済延長（km）／計画延長（km）	16%	100%	100%
2	内水浸水想定区域図の策定率を0%（R7当初）から100%（R7末）に増加させる。			
	内水浸水想定区域図策定率 策定計画数（件）／策定必要計画数（1件）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	中井町	直接	中井町	管渠（ 汚水）	改築	中井町公共下水道ストック マネジメント計画	管路調査L=7.2km 下水道 ストックマネジメント計画策 定	中井町	■	■	■	■		42		－
											小計						42		
水道・下水道事業	A07-002	下水道	一般	中井町	直接	中井町	管渠（ 雨水）	－	内水浸水リスクマネジメ ント推進事業	中井町内水浸水想定区域図作 成 A=306ha	中井町					■	14		－
											小計						14		
											合計						56		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
定量的指標の達成状況について、中井町下水道運営審議会において評価を実施した。	令和8年3月
	公表の方法
	町ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	1 下水道ストックマネジメント計画は、計画どおり策定できた。また、計画延長L=8.5kmに対して調査完了した。 2 内水浸水想定区域図は、計画通り作成できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	1 計画の策定により、計画的な点検調査及び改築更新費用の平準化が図れるとともに、適切な維持管理をすることにより安定的な下水道の利用が図れる。 2 区域図の策定により、内水浸水の状況把握が図れた。

○特記事項（今後の方針等）

1 計画的に点検調査及び管きょ等の改築更新を行い、安定した施設利用を図っていく。 2 下水道（内水）で対応する範囲における浸水リスクを明示し、避難行動につなげる。
--

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	策定率		
	最 終 目標値	100%	計画どおり策定した。
	最 終 実績値	100%	
2	策定率		
	最 終 目標値	100%	計画どおり作成した。
	最 終 実績値	100%	